

平成27年度 QCサークル山形地区主催

第5737回 小集団活動改善事例発表県大会 (第3回 山形県知事賞) 実施報告書

過日実施致しました改善事例発表県大会の概要を下記にご報告致します。

- 日 時 平成27年 10月 15日 (木) 13:00~17:00
- 場 所 東根市さくらんぼタクトルセンター 「大ホール」
(東根市中央一丁目5番1号)
- 参加者 総参加者数：84名 (18社：69名、幹事・運営スタッフ：15名)
- プログラム

時 間	プ ロ グ ラ ム		
12:30 ~ 13:00	受 付		
13:00 ~ 13:05	開 会 の 挨 拶		
13:05 ~ 13:10	オリエンテーション		
	テ ー マ	会 社 名	サークル名
13:10 ~ 13:35	PTGプザーの ターミナル曲り対策	マルコンデンソー 株式会社	THE MAX Ver.2 サークル
13:35 ~ 14:00	重大クレーム 「ゼロ」への挑戦!	JOHNAN株式会社 山形社	プレスマンセブン サークル
14:00 ~ 14:25	洗浄・包装作業の 処理個数アップ	クアーズテック 株式会社	TPL検査 サークル
14:25 ~ 14:35	休 憩		
14:35 ~ 15:00	品質異常ゼロへの拘り ～反射波エラーを究めた 私達の挑戦～	東北エプソン 株式会社	カルパッチョ サークル
15:00 ~ 15:25	次工程はお客様! A製品表面処理 品質の安定化	スリーエム ジャパン プロダクツ株式会社 山形事業所	ぬりや サークル10班 サークル
15:25 ~ 15:45	《QCびちセミナー》 『改善で楽に』	QCサークル山形地区 村石幹事長	
15:45 ~ 15:55	休 憩 (感動賞投票)		
15:55 ~ 16:35	《ミニ講演》 『QCサークル奮戦記 ～初心者集団からの事例報告～』	有限会社 畑田鐵工所 取締役経営支援室長 佐藤 和人 氏	
16:35 ~ 16:45	審査結果発表及び全体講評		
16:45 ~ 16:55	表 彰 状 授 与		
16:55 ~ 17:00	閉 会 の 挨 拶		

■ 発表企業数

区分	賛助会会員	県工業会会員	合計
企業数	4社	1社	5社

■ 参加企業一覧：18社・1団体（84名）

No.	企業名	参加人数	内 訳				区分
			報告者	アシスタ	聴講	役員・幹事 運営スタッフ	
1	マルコンデンソー(株)	3	1	1	1		賛助
2	JOHNAN(株)山形社	6	1	1	4		工業会
3	クアーズテック(株)	10	1	1	8		賛助
4	東北エプソン(株)	6	1	1	3	1	賛助
5	スリーエム ジャパン プロダクツ(株)	7	2	1	3	1	賛助
6	(株)片桐製作所	3			3		工業会
7	(株)でん六	1			1		工業会
8	昭和電工HD山形(株)	3			3		工業会
9	ベーリンガーインゲルハイム製薬(株)	2			2		工業会
10	富士電子(株)	4			4		一般会社
11	(株)新庄エレメックス	5			2	3	賛助
12	(株)伊藤製作所	2			2		工業会
13	東北パイオニア(株)	8			8		工業会
14	エムテックスマツムラ(株)	7			4	3	賛助
15	日東ベスト(株)	3			3		工業会
16	(株)トプコン山形	6			6		工業会
17	(有)畑田鐵工所	1	1				賛助
18	(株)山形共和電業	2				2	賛助
19	QCサークル山形地区	5				5	
計	18社・1団体	84	7	5	57	15	

■ 発表会審査結果 (*1)

各 賞	受賞サークル	企業名
山形県知事賞	ぬりやサークル10班	スリーエム ジャパン プロダクツ株式会社
優 秀 賞 (発表順)	THE MAX Ver.2	マルコンデンソー株式会社
	プレスマンセブン	JOHNAN株式会社山形社
	TPL 検査	クアーズテック株式会社
	カルパッチョ	東北エプソン株式会社
感 動 賞 (*2)	プレスマンセブン	JOHNAN株式会社山形社

*1.審査は、審査マニュアル(3/4頁)に基づき、4名の審査員が審査いたしました。

*2.感動賞は聴講参加者が感動したサークルに投票し、その集計結果にて決定いたしました。

尚、今回”山形県知事賞”に選ばれたサークルは、平成28年に開催されるQCサークル東北支部大会にて山形地区代表として「地区推薦の部」で発表することになります。

▼開会の挨拶（秋保副地区長）



▼オリエンテーション（司会）



▼改善事例発表



▼改善事例発表



▼講評（阿部世話人）



▼講評（石原副幹事長）



▼QCぷちセミナー（村石幹事長）



▼ミニ講演（有限会社畑田鐵工所/佐藤和人氏）



▼審査結果発表（秋保副地区長）



▼表彰（安孫子地区長）



県知事賞：ぬりやサークル10班サークル

▼表彰（安孫子地区長）



感動賞：プレスマンセブンサークル

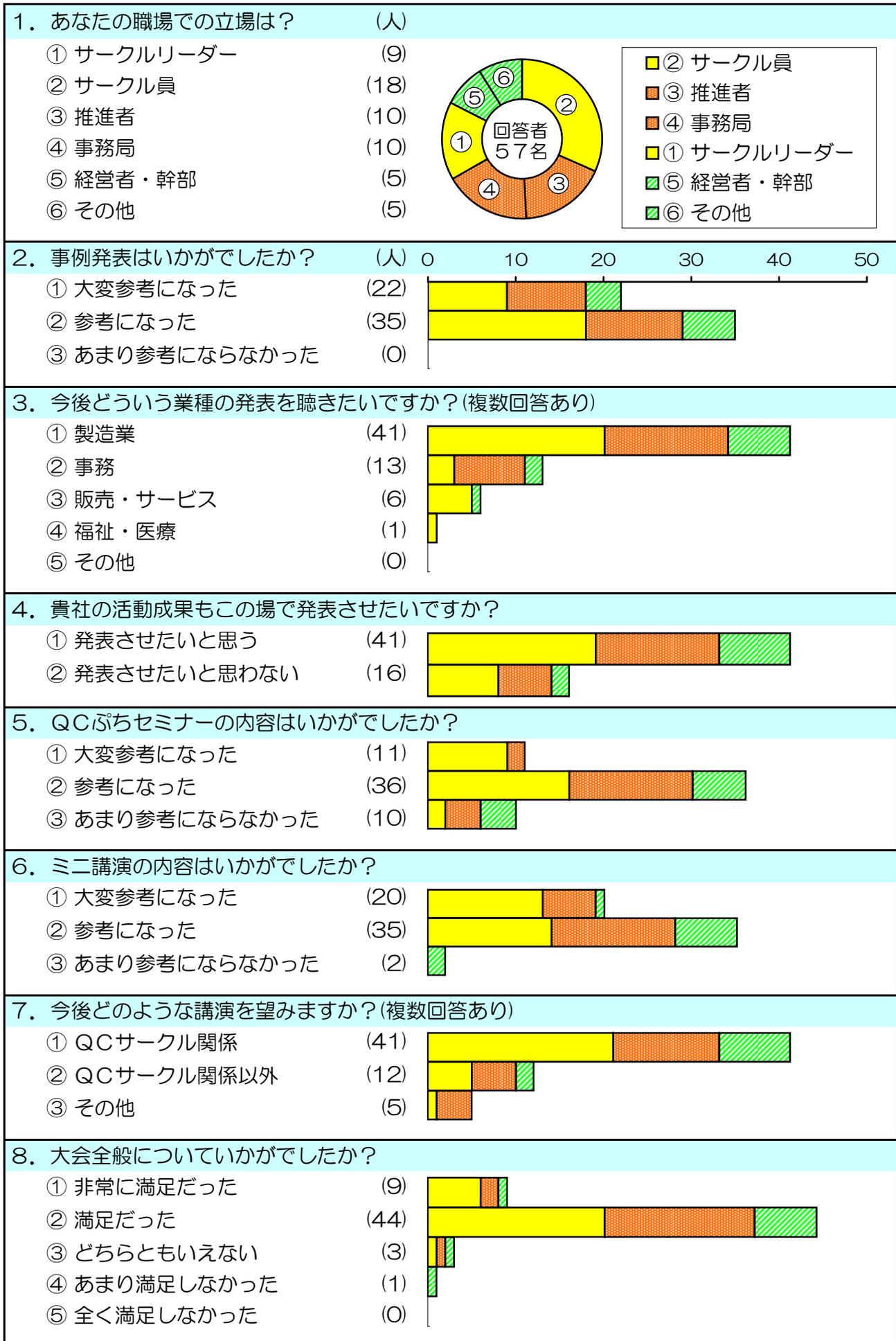
▼閉会の挨拶（安孫子地区長）



▼集合写真



■アンケート回収率：82.6% (57名/69名)



9. 提案、要望がありましたらご記入ください。(回答者)

- △ 「間接（推進者）、スタッフの業務とは」の講演を望みます。(④事務局)
- △ 「小集団活動での改善事例発表会」の講演を望みます。(③推進者)
- △ 「ヒューマンエラーなぜなぜ分析」などの講演を望みます。(③推進者)
- △ 「ラインカンパニー」の講演を望みます。(②サークル員)
- △ 原点である「品質向上を行った事例」の講演を望みます。(③推進者)
- △ 発表資料はページが多いと見づらいと思うが、全国の大会に参加する企業の資料はどの様なものなのか？参加しなくても拝見する機会はあるか？
(①サークルリーダー)
- △ 品質改善以外の発表を聞きたい。(④事務局)
- QCサークルに関わらず、日頃の職場内のコミュニケーションや良い職場づくりが大事なんだと改めて考えさせられた。(⑥その他、サークルに属していない方)
- 昨年の会場とは違い、今年の会場はきれいで新しく、発表する側としてはとても気持ちよく発表できた。また、交通の便も良く、来年以降も東根でお願いしたい。
(②サークル員)
- 大変勉強になった発表会でした。(④事務局)
- ミニ講演がよかった。(①サークルリーダー)
- 会場のイスが硬くて尻が痛くつらかった。(⑤経営者・幹部)
- 幹事の若返り(③推進者)